

WCPFC年次会合の結果についての JF全漁連コメント

12月7日、WCPFC年次会合が閉会した。

各国の利害が対立する中、今回、10月にWCPFC北小委員会にて合意された、大型魚の漁獲枠15%増枠、漁獲枠の未利用分の繰越率の上限17%の確保等を勝ち取ったことについて、交渉にあたった水産庁のご尽力に心より感謝する。

沿岸漁業においては、クロマグロの大型・小型のサイズを狙って漁獲することができないこと、経営への依存度が高いことから、特に小型魚の配分については、引き続き沿岸漁業者の現場の実態を踏まえた特段の配慮をお願いしたい。

また、特に管理が困難な小型魚については、今年も追加の措置はとられておらず、来年に向け、継続して小型魚の増枠についても取り組んでいただきたい。

2021年12月7日

全国漁業協同組合連合会